

吉備の児島陸続き400年・瀬戸大橋開通30周年記念事業 「実施事業 報告」



本事業について

『風土記児島』の中に、

「遅くとも1618年頃には児島は本州と陸続きになっていた」

→吉備の児島陸続き400年



昭和63年 瀬戸大橋が開通

→瀬戸大橋開通30周年



2018年は、2つの記念の年

「吉備の児島陸続き400年・瀬戸大橋開通30周年記念事業」

実施期間は平成30年4月1日～平成31年3月31日

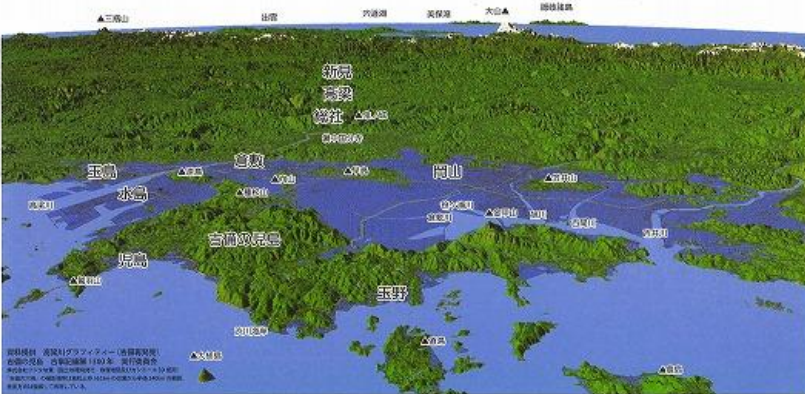
テーマは「つなぐ、つながる、児島。」

①PRチラシの作成



むかし児島は、島だった！ むかし四国は、島だった！

「国産ジーンズ発祥の地、児島」は、日本最古の歴史書『古事記』の国生み神話の中で日本で9番目の島として誕生した「吉備の児島」で、江戸時代の初めに本州と陸続きになり、2018年に陸続き400年を迎える。



古事記の児島

古くから人々の間に語り継がれてきた、神を中心とした物語を神話といい、日本では『古事記』『日本書紀』がその宝庫である。

『古事記』では、国生みの神を伊弉諾（いざなぎ）尊、伊弉冉（いざなみ）尊の二尊とし、最初の夫婦神とした。国生みの順は、淡路島、四国、隠岐島、九州、香枝島、対馬、佐渡島、本州とあり、ここまでを国土の中神の大八洲（おおやしま）とする。そのあと属する島として、最初に「吉備児島を生みさ。またの名を建日方別（たけひかたわけ）」という」とあり、神話の中の児島の重さを明らかにする。つづいて小豆島などと六島の誕生を述べている。

児島を属島のいちばん最初に生んだ理由は何であろうか。ここでは、瀬戸内の中ほどにあり、四国、また西国との交通上の重要拠点として注目していたものと想われる。

ちなみに、『日本書紀』では、二尊による国生みの最後の八番目に「吉備子洲」＝児島を掲げ、以上を「大八洲」としている。ここでも、その重要性、子の島として国土の繁栄に寄与する期待を込めているのではなかろうか。

解説 大谷壽文（平成22年度倉敷市文化賞受賞）

古代～

- 710年 平城京に都を移す。
- 712年 『古事記』完成。
- 720年 『日本書紀』完成。

近世～

- 1603年 徳川家康が江戸幕府を開く。
- 1618年 吉備の児島は、本州と陸続きになる。
- ・・・ 干拓地には、塩分に強い綿が栽培される。児島の繊維産業のはじまり

現代～

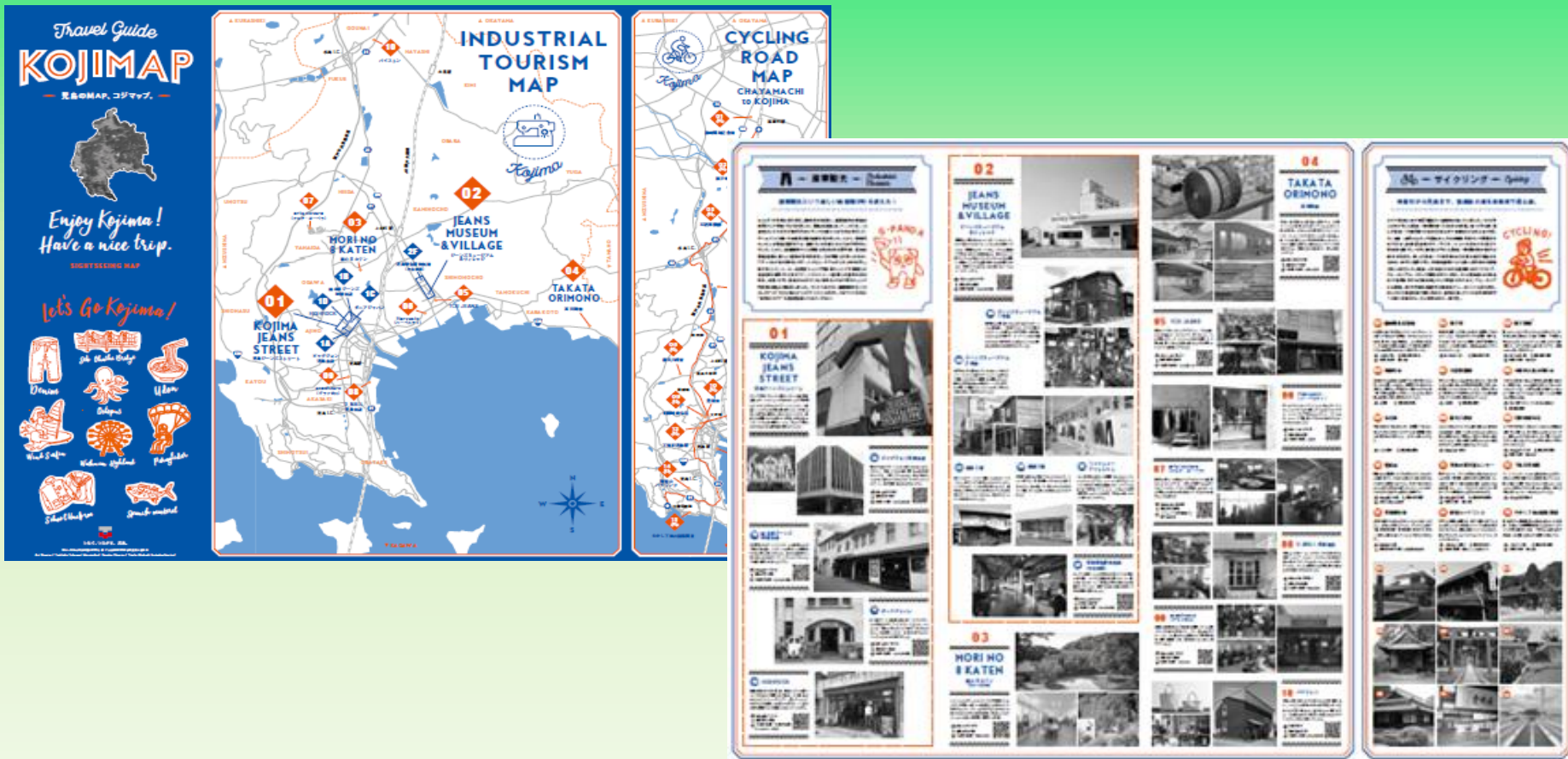
- ・・・ 『せんいのまち児島』として発展する。
- 2012年 『古事記』完成 1300年
- 2015年 国産ジーンズ誕生 50年
- 2018年 本州と吉備の児島陸続き 400年
- 〃 瀬戸大橋開通（本四陸続き） 30年
- 〃 児島ジーンズストリート 10年
- 〃 学生服の縫製が始まる 100年
- 2020年 『日本書紀』完成 1300年

吉備の児島陸続き400年・瀬戸大橋開通30周年記念事業実行委員会
児島精工会館前 倉敷市児島駅前1-37倉敷市児島産産振興センター2階

★地域の皆様、地区内の子どもたちに、まずは児島の歴史を知ってもらうため、児島の歴史に関するPRチラシを作成。

★児島地区の全地域へ新聞折込を活用し、全戸配布を行いました。

②「KOJIMAP」(こじまっぷ)の作成



★児島地域の飲食店や買物スポットなどを掲載。

★サイクリングマップや児島地域の歴史なども紹介。

③「教えて！Gパンだ先生」マンガ本の作成



児島のゆるキャラ「**Gパンだ**」が主人公。
児島地区内小学校の**全生徒に配布**。

④「吉備の児島は宝島」PR動画の作成



★児島の歴史や産業・陸続きに焦点をあてた
約5分間のPR動画。

★YouTube(ユーチューブ)でいつでも見る事ができる。

⑤せんいを巡る「児島スタンプラリー」の実施



- ★平成30年9月1日(土)～11月30日(金)の3ヶ月間、実施。
- ★“繋ぐ・結ぶ・回遊する”がテーマ。
- ★倉敷・児島・下津井の人気スポット、10箇所にスタンプ台を設置。
- ★「Gパンだ」オリジナルスタンプを集めながら、地域の魅力を再発見してもらうことが目的。

⑤せんいを巡る「児島スタンプラリー」の実施2



H30.12.10(月)

高田実行委員会
会長の立会いの
もと抽選。

【当選者】

コンプリート賞	5名
Gパンだ賞	20名
努力賞	100名

●応募状況(最終)776名

コンプリート賞(10ポイント)	120名
Gパンだ賞(7ポイント)	114名
努力賞(5ポイント)	106名
参加賞(3ポイント)	436名

●10基地 最終集計...

延べ人数約3500名が参加

⑥下津井電鉄旧児島駅舎の「活用アイデア」募集



①. 下電旧児島駅舎の愛称と活用方法のアイデア

・旧駅舎の愛称 「カニカマキシの島(かま) 島(島) 島(島)」
 (理由) とても可愛らしい建物なので「ほろりの活用方法」までご提案いただきました。羽の思われたいと、今でもあまのなみか夢の場所にもしたいので、外観よりがらうとした、中はカマキシとらとらか、と考案しました。

・旧駅舎の活用方法
 (旧駅舎がこんな空間になったら楽しいな、と思うことを、絵・写真・文章等自由に記入してください)

イラスト例
 しもかわとらとら
 カマキシ

階段を上った
 ここの島島
 島島とらとら
 展示物と置く

階段下り奥の
 食事スペース

島島とらとら
 展示物と置く

②. ご当地グルメのアイデア (こんなグルメがあったら、と思うものを自由に記入下さい)

ポイント

- ① 全体的なイメージ
- ② 他のもともども
- ③ 茶の島
- ④ 島島
- ⑤ 島島
- ⑥ 島島
- ⑦ 島島
- ⑧ 島島

アイデア例

- ① パン
- ② カッキー
- ③ コーヒー

★下津井電鉄旧児島駅舎を市民や観光客で“賑わう・楽しむ空間”として蘇らせるアイデアを広く募集。

★募集内容は、①下電旧児島駅舎の「愛称と活用方法」

②「ご当地グルメ」のアイデアの2つ。

⑦下津井電鉄 旧駅跡への看板設置・整備事業



★旧下津井電鉄線(茶屋町駅～下津井駅)跡の、現在駅舎看板のない駅への、**駅舎看板の復元。**

⑧下津井電鉄サイクリングロードイベント (児島ファミリーサイクリング)



★平成31年2月24日(日)開催

★下津井電鉄の線路跡のサイクリングロード活用促進、並びに新たに設置した駅舎看板のPRを目的に開催。

⑨ 児島観光港・JR児島駅PR事業

1. 児島観光港への「タコ」オブジェの設置

平成31年3月18日(月) 天井へ設置



2. 児島観光港への「瀬戸内の風景・壁面ラッピング」



3. JR児島駅への観光案内看板設置

平成31年3月22日(金) JR児島駅へ設置



下津井城跡の清掃活動と整備要望

⑩「見える石垣復活プロジェクト」



★平成31年1月19日(土)9時～10時30分、下津井の瀬戸大橋架橋記念公園(下津井城址)において清掃活動を実施。

★現在、下津井城址の石垣が周辺の木などによって見えなくなっているため、木の伐採や清掃活動を実施。約110名が参加。

⑪ 学生服縫製開始100年 記念事業

① 「児島の学生服の歴史と現在展」の開催

★児島の学生服企業の貴重で懐かしい写真や看板、備品、制服等で歴史から現在を展示。



② 瀬戸大橋まつり 学生服行進の開催

★伊原木岡山県知事も参加。伊東倉敷市長ら名士の方々が学生服・セーラー服でパレード。



③ 学生服トイレの塗り替えとPR事業

★「学生服のまち 児島」を児島の玄関口からアピール。観光客の方の写真撮影スポットの一つ。



⑫「報告会」・「歴史講演会」の開催



★平成31年3月28日(木)13時30分～15時30分

記念事業の「報告会」並びに加来耕三氏による「歴史講演会」の開催。

★約230名が参加。

⑬その他事業（関連事業含む）

★JR西日本「瑞風」の瀬戸大橋線運行誘致への要望書を提出

★ものしりクイズキャンペーン

児島産業振興センター主催による、児島の繊維産業に関するクイズに答え、抽選で景品をプレゼントする企画を実施。



★未来の橋コンペ作品展

★演劇 源平藤戸合戦「藤戸の浦物語り」の開催



★児島うどんMAPの作成に協力

★児島～玉野 観光ドライブマップの作成に協力

★王子マリンロード430の愛称募集・普及に協力

★各種会議（児島支所との打ち合わせ等）



最後に・・・

今回、吉備の児島陸続き400年・瀬戸大橋開通30周年記念事業の実施にあたり、ご協力頂きましたすべての方に心よりお礼申し上げます。

ありがとうございました。



つなぐ、つながる、児島。

これからも兎島をよろしくお願いいたします。

ご清聴

ありがとうございました。

吉備の兎島陸続き400年・瀬戸大橋開通
30周年記念事業 実行委員会

